

# 2025年度 長野県社会福祉士会・福祉まるごと学会 実践研究発表 募集要項

- 1 学会趣旨 2025年度福祉まるごと学会(2025年6月)における実践研究発表者を募集いたします。テーマは、「社会福祉士・専門職として、実践を言葉で伝える力を高める!」です。  
様々な実践現場で活動する皆さまによる日々の実践や得られた知見を言葉にして会員間で共有し、広く社会への問題提起や問題解決に繋げていくことは、本学会が果たすべき役割の1つと考えます。発表と質疑応答、意見交換を踏まえて、社会福祉士が目指す方向性を明らかにし、専門性の向上を図ります。  
募集分野や実践研究発表の枠組みにとらわれず、様々な問題について発表や報告ができる機会を提供したいと考えておりますので、奮ってご応募をお願いいたします。  
福祉まるごと学会は、2021年度からオンライン方式で開催しています。2025年度も、オンラインにて開催することを予定しています。ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。
- 2 運 営 長野県社会福祉士会・福祉まるごと学会運営委員会 (以下「学会運営委員会」)
- 3 応募資格 ① 原則として長野県社会福祉士会(以下「本会」)の正会員であること。  
② 共同研究・発表も可能ですが、研究発表者の中に本会の正会員がいること。  
③ 「7 要件手続」に従い、講座受講や提出物を期日までに提出できること。  
※ 基礎研修Ⅱを受講中および修了者について、研修の実践研究課題発表枠を設けます。
- 4 募集内容 応募する実践研究発表が、生涯研修制度6領域のどの分野に該当するか選択してください。  
(1) 募集人数 特に制限は設けません。  
(2) 募集分野 ① 権利擁護(実践と課題、多職種連携、虐待対応、権利擁護への住民参加など)  
② 生活構造(生活とは、自立とは、参加とは何か等社会福祉士の役割など)  
③ 相談援助(援助困難事例、専門職のジレンマ、アウトリーチの実際など)  
④ 地域支援(地域のサポート体制、多職種ネットワーク、社会資源創設活動など)  
⑤ 福祉経営(法人の現状と課題、人事考課、リスクマネジメント、経営実践など)  
⑥ 実践研究(実践活動と評価、災害ボランティア、累犯障がい者支援など)
- 5 応募方法 裏面の様式1により原則Eメールにて申込みください。
- 6 応募期限 2025年2月28日(金)
- 7 要件手続 ① 専門研修「実践研究(まとめ方)講座」に参加(2025年3月上旬に開催予定)  
※基礎研修Ⅱの実践研究課題発表の方の参加は任意です  
② 実践研究発表原稿提出 期限:2025年4月10日(木)  
③ 添削後、4月下旬までに応募者に返送  
④ 添削後の実践研究発表原稿提出 期限:2025年5月中旬を予定
- 8 発表期日 2025年6月上旬 2025年度定時総会に併せて学会開催  
① 発表時間は、原則15分+質疑応答5分。移動時間は5分とする。  
② 発表の開始時間・会場は、応募内容により学会運営委員会が決定する。
- 9 問い合わせ 長野県社会福祉士会事務局  
(〒380-0836 長野市南県町685-2 長野県食糧会館6F)  
電話:026-266-0294 FAX:026-266-0339 E-mail:[info@nacsw.jp](mailto:info@nacsw.jp)

